



## 農林水産大臣賞典 第57回 不來方賞 (Jpn II)

盛岡競馬場 3歳オープン・ダート2000m

9月2日 (火) 17:00 発走

不來方賞は1969年に創設。岩鷲賞などと並んで岩手競馬で最も古い歴史と伝統を誇り、岩手競馬史に残る優駿を次々と輩出してきました。昨年、ダート三冠体系の確立に伴い、不來方賞はJpn IIへ昇格。ダート三冠目・ジャパンダートクラシックのトライアル戦に位置付けられ、1着馬に優先出走権が与えられます。昨年はサンライズジパングが3馬身差で完勝。続くジャパンダートクラシックでもフォーエバーヤングの3着を確保しました。

### 【注目馬情報】

#### ★ナルカミ 牡3歳 田中博康きゅう舎・美浦

昨年11月2歳新馬（京都ダート1800m）で2着に2秒差をつけて圧勝。2戦目はダッシュひと息ながら再び先手を主張しましたが、直線一杯7着に沈みました。勝ったドンインザムードはUAEダービー3着、レパードステークスを優勝した強豪。その後、3ヵ月半の休養してリフレッシュ。2番手キープから直線で一旦交わされながら、再び差し返して快勝。前走は福島ダート1700m・3勝クラスを5馬身差でハイタイムで圧勝しました。デビュー4戦ともすべて1番人気に支持された逸材。重賞初挑戦でJpn II制覇へ王手をかけました。

#### ★メイショウズイウン 牡3歳 本田優きゅう舎・栗東

2歳新馬戦（京都ダート1800m）は4着に終わりましたが、2戦目から8戦連続で馬券対象。前走も含めて3勝2着4回。重賞初挑戦のG III・ユニコーンステークスでもカナルビーグルの0秒2差3着を確保しました。前々走は直線でロードラビンスとの叩き合いの末、ハナ差2着に惜敗しましたが、前走で首位を奪回。4戦ぶりに勝利を飾って上昇ムードは明らか。重賞挑戦2度目でタイトル獲得に燃えています。

#### ★ルヴァンユニバール 牡3歳 北出成人きゅう舎・栗東

2歳新馬戦（京都ダート1800m）で10番人気で3着確保後、2連勝をマーク。4戦目から2戦連続4着に終わりましたが、前々走・3歳以上2勝クラスでクビ差2着からG III・レパードステークスへ挑戦。12番人気の低評価を覆し、中団キープからインを鋭く突いて優勝ドンインザムードの半馬身差2着に突っ込みました。当日の馬体重が560キロ。パワーを要求される地方ダートは望むところでしょう。

### ★ロードラビリンス 牡3歳 松下武士きゅう舎・栗東

京都芝1600m・2歳新馬戦7着後、2戦目に中京ダート1800mを選んで0秒4差で完勝。以降は4戦2着2回にとどまりましたが、3走前の京都ダート1800mを中団に控えて4角先頭。ロングスパートを決めて快勝しました。続く2勝クラス・加古川特別では逃げたメイショウズイウンにハナ差で快勝。2連勝を飾り、レパードステークスへ駒を進めて10着。内有利の不良馬場にも泣いた印象でしたが、ダメージは少なく反撃必至です。

### ★ハグ 牡3歳 藤岡健一きゅう舎・栗東

新馬戦2着から2戦目を1番人気に応えて快勝。3戦目はスタート直後につまづいて11着でしたが、続く昇竜ステークス2着。5戦目・バイオレットステークスは最内1番枠に入り、自分の競馬ができず15着。好、凡走の落差が激しいタイプでしたが、鳳雛ステークスを快勝。GIII・レパードステークスでも4着を確保しました。父は史上13頭目のアメリカ三冠馬に輝いたジャスティファイ。好位をキープできれば持ち味をフルに発揮します。

### ★リケアカプチャーノ 牡3歳 菅原勲きゅう舎・水沢

高知8戦2着3回から転入。初戦のダイヤモンドカップはシーソーゲーム（大井）の2着に終わりましたが、地元同士の東北優駿を順当勝ち。続いて岩手古馬の最高峰・一條記念みちのく大賞典へ挑戦。古馬トップに君臨するヒロシクンを相手に激しいデッドヒートを演じ、ハナ差で1着。同レース史上初めて3歳馬優勝の快挙を果たしました。夏は吉澤ステーブルWESTで休養し、8月上旬に帰郷。JRAの強豪相手にどんな戦いで挑むのか注目。

文／松尾 康司